



ゆい1くみ クラスだよ

社会福祉法人雅福社会

松島こども園

仲宗根 梢

令和2年6月30日



梅雨も明け思いっきりお外で遊べるようになり、大喜びのゆい1組さん。朝のおあつまり中、お外から聞こえてくるセミの声に「セミ!？」と驚き、早く外で虫捕りがしたくて、毎日ウズウズしています。まだセミを見つける事が出来ず、毎日木の下をウロウロ…。登園では毎日お世話している朝顔が咲くのを見たくて、いつもより早く登園してくる子もいます。虫の声や草花から夏の訪れを感じている子ども達。これから、たっぴりと戸外遊びを楽しんでいこうと思います。



いざ、挑戦!!

ある日、子ども達から『シャボン玉の中に入りたい!!』という声が…。「そんな大きなシャボン玉、どうやって作るの?」と子ども達に聞くと、「大きな輪っかを使う!」「フラフープ使ったら、いいんじゃない?」など、子ども達からアイデアが…。「割れにくいシャボン液が出来ない限り、フラフープは出せないなあ…。」と担任から条件が出されると、「じゃあ、試してみる!!」と、シャボン液作りが始まりました。

手洗い石けんや食器洗い石けんなど洗剤を変えて吹き比べをしました。「もっと割れにくくするにはどうする?」と聞くと、「ネバネバしてたら、割れにくいはずよ!!」「じゃあ、オクラ入れる?」「納豆がいいんじゃない?」「スライムは?」という声があがりました。「スライムって、何で出来ているの?」と担任から質問すると、なんと材料を知っている子がいました!!「洗濯のりと、ホウ砂と、水だよ。」という応えに、「お水はもう入っているから、洗濯のりを入れて試してみよう!」と更に実験。実験して気づいた事を帰りの会で報告し合っています。サイダーを入れたり、輪っかを大きくしたり、輪っかに布を巻いたり、子ども達なりに毎日工夫しています。そろそろ念願のフラフープでのシャボン玉に挑戦ができそうです。ぜひ、子ども達からお話を聞いてみてくださいね♪



シャボン液に色をつけて、泡ぶくぶく〜♪シャボン玉の模様でアジサイを描いたよ!!

「クッキングがしたい!!」という声が子ども達からあがったので、ピーマンを植えました。収穫したら何をを作るのか、みんなで相談中です♪



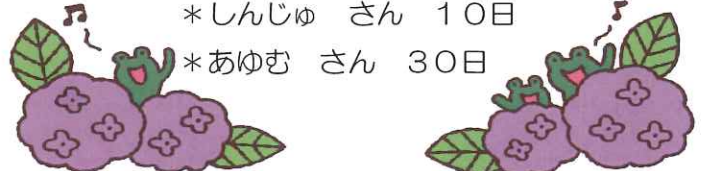
6月生まれのおともだち

*やまはた そうさん 4日

*ひなた さん 7日

*しんじゅ さん 10日

*あゆむ さん 30日



おしらせ

- *毎日の検温表の記入を、引き続きお願いします。
- *小学校就学へ向けて、カバンのお支度を子ども達でやるよう促しています。慣れるまでは保護者の方も一緒に確認や声掛け等をお願いします。
- *小学校での生活リズムに慣れる為、8:15までにしようをお願いします。

